

発行：伊藤秀昭事務所
豊橋市東田町西前山144-14

ひであきレポート NO.79

【09 夏】

ひであきレポート

6月議会 佐原市長と 重要課題について論戦！



【質問趣旨】

(1) 地方行政の大きな課題である地方分権にどのように考えているのか。また、名古屋の河村新市長が進める「庶民革命」についてどう考えるか。

(2) 私は民間企業にいた経験から、公務員の世界には転勤がない、昇任試験がない、業績主義が見えない。東三河の広域連携のためにも職員の採用や昇任は広域で柔軟な採用ができないか。

(3) 政令市を目指した広域合併に向けて、具体的に踏み出されようとするとき、豊川上下流の一体感の醸成が何よりの必須条件と考えますが、どのように取り組まれようとしているのか、伺いたい。

(4) 豊橋の活性化の戦略として情報発信、情報収集の拠点となる東京事務所についての検討が具体的に始まっていると考える、改めてその目的と、今後の展開について伺う。

(5) 未曾有の景気後退の中で、三河港を取り巻く環境も大きな変化を余儀なくされている。選挙公約である「三河港の特定重要港湾への昇格」についてはどうか。

昨年秋の市長選で“チェンジ”を掲げて佐原市長が誕生して8ヶ月。

佐原市政の本格的な展開の時を迎え、伊藤ひであきは6月9日(火)、6月定例会本会議で45回目の一般質問に登壇し、豊橋市や東三河の重要課題について佐原市長と論戦し、市長は何をチェンジしようとしているのかを迫りました。

【市長並びに市当局の答弁】

(1) 国と地方の役割を明確にし、地方の裁量と責任の中で、地方分権改革の更なる推進を図っていくことが肝要であると考えている。また、河村名古屋市長の「庶民革命」については選挙を通じた住民の選択の結果であり、今後を注視したい。私は市議会とは緊張感をもって、政策の実現に努力していく。

(2) 「人こそが最大の経営資源である」という認識の下、プロフェッショナルなチャレンジ精神旺盛な職員の育成が不可欠である。国・県、他の自治体との交流・連携についても積極的に進めたい。

(3) 東三河地域は様々な広域的課題を抱えており、それらに対応するために「東三河広域協議会」で取り組んでいる。しかし、将来的には東三河が一体となることで行政基盤の充実強化が図られ、抱える諸課題への対応も行い易くなると考えている。

(4) 自立した都市経営の推進が地方の喫緊の命題であると認識し、そのために戦略的な「シティプロモーション」活動の意欲的な取組みが肝要であり、その活動拠点が「東京事務所」と位置付けて、できるだけ早い時期に具体化していきたい。

(5) 三河港の特定重要港湾への昇格は、地域産業の振興に大きな影響をもたらす重要な課題である。しかし、昨年秋以降の世界同時不況により、三河港における取り扱い貨物量は大幅に落ち込んでおり、昇格には少なからず影響があり、厳しいと認識。

地域の皆様のご質問にお答えします

Q 青陵街道の夏ミカン並木が、5月末に幹だけ残してバッサリと枝が払われました。せっかくのミカン並木が、なくなったようでさびしい思いです。ちゃんと実がなるのでしょうか。



A 夏ミカン並木を管理している青陵中学校のお話によれば、ミカンの木が大きくなりすぎてしまい、県道に1m近くもはみ出すケースもあり、「オートバイの運転に危険」、「トラックのボディを擦る」、「視界が悪い」などの声が学校などにたびたび寄せられ、その都度、対処してきました。ミカンの木が原因となって交通事故を起こしてしまっただけでなく、せっかくの並木が台無し。交通安全への配慮と、50年近くになる夏ミカンの木の樹勢回復の両立を図るためには、思い切ったせん定がベストと考えて、専門業者に委託してせん定されたということです。数年後には、再び夏ミカンの実がなりますので、ご安心ください。

夏ミカンの木は昭和36年、同校の生徒会が中心となって植樹。現在は青陵街道の約700mに99本が植えられています。

Q 前畑町の東田交番前を奥へ入った三差路近くに、茶色のポールのようなものが建ちました。電線や電話線も引かれていますが、この施設は何のための施設なのでしょう。



A この施設を設置、管理しているのは市上下水道局です。

この地域一帯の雨水は、下水管に合流して処理場に送られています。しかし、大量の豪雨の場合などに、一定量を超えると朝倉川に放流される仕組みになっています。しかし、この時に流れ込んでくるゴミをそのまま朝倉川に流してはいけませんので、処理場のほうへ流し込むために、コントロールするための施設です。この地下には油圧でスクリーンを作動させる施設が設置されていて、ポールはそのための配電盤装置で、不具合が生じた時のエラー信号を送るための電話回線ともつながっています。

この施設の事業費は1500万円、市内10ヶ所に設置されました。最近各地でみられる都市型豪雨から地域を守るための安心・安全施設です。

一年間、副議長を務めさせていただきました



5月15日(金)午前10時から開かれた臨時議会において新しい正副議長が選出されました。

一年間の副議長職を終えるにあたって、議場で発言の機会を与えていただきました。

「一年間、大変にお世話になりました。万感の設楽ダムの調印式、ウズラ農家にとって無念の鳥インフルエンザ問題、そして、昨秋の市長の交代など市政の歴史的現場に立たせていただきました。

これからは、市長と市議会の間には、建設的な相互批判に基づく緊張関係こそ今の豊橋にもっとも必要であるという信念で議員活動に励ませていただきます。一年間、ありがとうございました。」

法律相談をお気軽に

会場：市民文化会館第6会議室

時間：午後6時半より

日程：

7月3日・17日、8月7日・21日

9月5日・19日、10月2日・16日

ご予約は伊藤ひであき事務所へ

市民相談は伊藤ひであきへ

電話 53-3483

迅速・丁寧・即決